

## 校長室から (NO. 10)

### 創校 145 周年記念集会

先月のことになりますが、9月29日(土)に、学習参観の機会を得て、子供たち、保護者の皆様、学校にゆかりの深い方々と共に、創校145周年記念集会を執り行うことができました。

この節目の年に当たり、歴史ある学校を尊び、また、学校や共に学び仲間を大切に思えるような機会となればと願い、はとっ子の歌(児童会の歌)の制作、学校やふるさとのよさを見直すことができる作文、郷土歴史研究家竹脇先生の本校の歴史についての講話等を企画いたしました。当日は、少し時間がかかったのですが、子供たちも最後まで素晴らしい態度で参加することができました。

子供たちの心に残る集会であったのであればと願います

本ページに、たいへんお恥ずかしい話ですが、私が「挨拶の言葉」として述べた文を掲載いたします。かつての放生津小学校の様子や子供たちの様子が、少しお分かりいただけるのではないかと思います。・・・・。

一四五周年挨拶  
今日は、創校一四五周年をお祝いするため、児童のみなさんと、そのご家族、そして、本校にとてもゆかりの深い方々と共に、集会を開くこととしました。  
来賓の皆様、保護者の皆様、大変お忙しい中、ご列席くださりありがとうございます。  
さて今日は、「学校ができて一四五周年」というお祝いですが、それってどういうことかというところ、かつて、日本に「学校」というものがありました。そこで、放生津地区でも、子供たちを学校に通わせようと、初めて「学校」をつくったのが一四五年前ということでした。  
そのときは、「放生津小学校」ではなく、「新港町川東第三番小学校」という名前で、「専念寺」というお寺の一室を借りていました。学校に行ける子供は、三割程度、つまり、十人いたら七人は、学校に行けないという感じだったのです。  
それから、現在の放生津小学校となるまで、転々と場所を変え、合併と廃校を繰り返して、あるいは、何度も名前が変わりました。

学校だけでなく、そこに通う子供たちの様子も大きく変化してきました。少し紹介しますね。  
例えば、身長は、一九〇〇年(百二十年ほど前)五年生の平均身長は、約124Cm。だいたい現在の二年生ほどの背丈でした。現在五年生の平均は、男女とも140Cmぐらいです。約16Cmも体格がよくなりました。  
また、服装でいえば、学校ができた当初は、着物で通い、ズックはなく、草履や下駄で通っていました。給食も、最初の頃は、パンとミルクだけ、毎日あったわけではなく、また全員が食べていたわけでもないのです。給食費は一食十八円程度だったそうです。  
さらに、学校の歴史を調べていくと、よい行いをした子供の記録が残っていることが分かりました。  
そこには、昭和十一年(八〇年前)五年生のT君のことが書かれています。  
「放課後帰宅すると、四人の弟や妹のお世話をし、母を助け、毎日午後六時から、神楽湯(銭湯)の下足番(靴の見張りのようなことです)に行きます。時には、夜中の一時頃に

なることもありませんが、たいていは十時過ぎに帰宅して、もうけたわずかな賃金を皆出して、家族を助けています。それでも、予習・復習は怠りません。しかも、友達には親切で仲良くできるので、近所の人からの評判もたいへんよろしい。」という内容でした。

随分昔のことかもしれませんが、皆さんと同じように小学生だった子供たちは、今のように豊かな生活でなかったことは想像できませんね。

戦争や台風に見舞われたり、驚いたことに、火事で学校が消失したりしたこともありました。また、物資が不足するなどして、その時代その時代で、さまざまな苦労があったことでしょう。

それでも、放生津の町の人々は、子供たちに教育を受けさせたいという思いから、学校をつくり、お父さんお母さんたちは、子供が学校へ行けるようにがんばって働きました。

だからこそ、放生津小学校の子供たちもまた、よい学校にしていきま

が響きました。記録には、体と心を鍛えるため、氷見まで歩いて遠足に行ったことが書いてありました。すごいですね。

このように、今日まで、長い時間がたっているのに、変わったところをあげればきりがありません。

しかし、変わらないことだって、たくさんあります。いったい、何でしょう。

それは、子供たちに、少しでもよい学校に通わせたい、みんな仲良く元気に過ごして欲しい、という家族や地域の方々の願いです。

先日、PTAの方から、走り幅跳びの「砂場」を送っていただいたのも、そういう変わらぬ「願い」からです。

また、児童会の歌を募集したとき、皆さんは、「なかよし・明るい・元気」そんな学校だったらいいなと願いを込めて、言葉を選んでくれたかと思えます。学校に対する子供たちの願いもまた、五十年前も百年前も、変わらないのです。

これからも。放生津小学校を大切に思う気持ちが変わらぬように、今ここで学んでいるみなさんが、「これまでありがとうございます」「これからがんばります」とお約束す

ることが、大事なのではないでしょうか。

最後に、もう一つ。今日は、みなさんに嬉しいお知らせがあります。

それは、放生津小学校が、長く、空き缶集めや祭りの後の清掃ボランティアを続けてきたことが認められ、なんと、環境大臣賞をいただけることになりました。たいへん光栄な賞です。これも、放生津小学校のよき伝統を引き継いできた証です。

さて、終わりますますが、同窓会長様を始め、ご来賓の皆様、そして、保護者の皆様と、今日はありがとうございました。これからも末永く、本校、そして子供たちをどうぞよろしく願います。

